

こうたの文化財

令和2年2月20日付けで、深溝学区にある長満寺(日蓮宗)所蔵の7点の宝物が、新たに町の指定文化財に指定されました。ここでは、そのうちの2点の絵画を紹介します。

けんぼんちやくしよく ほけきょうえまんだら
絹本著色 法華経絵曼荼羅 16世紀

けんぼんちやくしよく きしぼじんじゅうらせつによぞう
絹本著色 鬼子母神十羅刹女像 16世紀



中央の塔の中には、釈迦
如来と多宝如来が描かれ
ていて、その周囲には、普賢・
文殊両菩薩、四天王、鬼子
母神などの姿が、絹地に美
しく描かれています。作者は
不明ながらも、長谷川等伯
による「法華経絵曼荼羅」と
対比すべきものとして評価さ
れています。

鬼子母神は法華経
信仰の広まる国土を
守護する女神として、
日蓮宗で篤く信仰され
ました。

幼児を抱く鬼子母神
を画面の中央に大きく
描き、その前面には、十人
の羅刹女の姿を、色鮮
やかに配しています。



わんぱくだより

某月某日 深溝保育園

「生き物がいっぱい！」

深溝保育園の周辺には豊かな自然
がたくさんあります。季節ごとにそ
れぞれ魅力がありますが、春から夏
にかけて散歩に出かけると、たくさ
んの生き物たちに出会えます。

バケツと網を持って、「いつてき
まーす」と留守番の保育士にあいさ
つをする、子どもたちは、元気に
出掛けて行きます。



田んぼの横を通れば、「オタマジャ
クシだ!」「アメンボもいた」と目を
キラキラと輝かせながら発見を楽し
んでいる子どもたちです。側溝で捕
まえたザリガニは、保育園の人気者
「ザリガニだー!」かっこいいね!
とバケツや飼育ケースをうれしそう
に覗いている子どもたちです。

また、卒園した子どもたちが保育
園時代に保育士と捕まえたカメさん
も、まだまだひよこぐみで元気に暮
らしています。今は、言葉を覚えた
ての子どもたちが「あっ!」「あっ!」
とカメを指さし、うれしそうです。
これからもたくさんさんの自然と触れ
合い、たくさんさんの生きものに出会
るといいですね。